

まちづくりキャッチフレーズ 人と自然と文化がつくる「キラリと光る新中核都市」



倉吉せきがね里見まつり 里見時代行列 大岳院～里見忠義主従の廟

「第21回倉吉せきがね里見まつり」が9月3日に開催され、勇壮な里見時代行列が初おめみえしました。

里見まつりは、倉吉市が滝沢馬琴の小説「南総里見八犬伝」のモデルといわれる安房国・館山城主(千葉県館山市)里見忠義ただよし しゅうえんの終焉しゆうえんの地であることから、その御霊をしのんで関金地区を中心に毎年開催されています。

この里見まつりを倉吉市全体の祭りとして定着させようと、市民が中心となって、里見家ゆかりの場所を行列することになりました。

当日は、館山市から借り受けた本物そっくりの手作り甲冑かっちゅうに身を包んだ小学生を含む市民約20人が行列を編成して、大岳院(東町)で忠義公の墓参りをした後、勇壮な武将姿で赤瓦周辺、温泉街周辺、里見忠義主従びょうの廟がある堀地区までを練り歩きました。

市内の倉吉里見手作り甲冑愛好会(福永晴美会長)では、来年に向けて甲冑を制作中。10月15日に館山市で開催される南総里見まつりの「武者行列」にも参加予定です。

CONTENTS

- スポレク鳥取2006 2
- くらよし女子駅伝/日本海駅伝 3
- 「若者の定住化を考える」シンポジウム 4
- バスを守ろう! 5
- 指定管理施設からのお知らせ
/水中ウオーキング&エアロビ参加募集 6
- 国際交流/ソナチャンイヤギ 7
- ロケ情報/地産地消 8
- インフォメーション 9~13
- あんしんファイル 14~15
- 若者の定住化に向けて/人口 16



ふれ愛の 砂丘の風に 光る汗



開催期日：平成18年 **10月21日(土)～10月24日(火)**



第19回全国スポーツ・レクリエーション祭 スポレク鳥取2006

いよいよ「スポレク鳥取2006」開催まで1カ月余りとなりました。そこで、あらためて、スポレク鳥取2006について紹介します。

そもそもスポレク祭とは、「スポーツ・レクリエーション活動の参加意欲の喚起と振興」を願い、広く国民にスポーツ・レクリエーション活動の場を提供しようとするものです。昭和63年から各県持ち回りで開催され、鳥取県は第19回目となります。

「スポレク鳥取2006」は、地域に根ざした生涯スポーツの一層の振興、国内外から集う参加者と県民の交流・ふれあい、豊かな鳥取県の魅力の全国発信、そしてスポーツを通じて地域活性化などを目指す祭典です。

県下13市町村で、18の都道府県代表参加種目と、だれでも参加できる7のフリー参加種目が開催されます。

倉吉市では、倉吉体育文化会館で30歳以上を対象とした「年齢別バドミントン」と倉吉プラザボウルで50歳以上を対象とした「壮年ボウリング」を開催します。



▲▼開催の成功に向けまつりの会場などで活発なPRを行ってきました。



■倉吉市開催種目

種目	会場
1 年齢別バドミントン	倉吉体育文化会館
2 壮年ボウリング	倉吉プラザボウル

■そのほか都道府県代表参加種目

種目	市町村名	会場
1 グラウンド・ゴルフ	湯梨浜町	とまりグラウンドゴルフふる里潮風の丘とまり
2 ゲートボール	湯梨浜町	東郷湖羽合臨海公園多目的広場
3 壮年サッカー	鳥取市	鳥取市営サッカー場バードスタジアムほか
4 ソフトバレーボール	大山町	大山町総合体育館
5 女子ソフトボール	米子市	米子市民球場ほか
6 ラージボール卓球	琴浦町	琴浦町総合体育館
7 ターゲット・バードゴルフ	日吉津村	日野川河川敷運動広場
8 男女混合綱引き	岩美町	岩美町民体育館
9 年齢別テニス	鳥取市	県立布勢総合運動公園テニス場
10 年齢別ソフトテニス	米子市	米子市営東山テニスコート
11 バウンドテニス	鳥取市	県立鳥取産業体育館
12 マスターズ陸上競技	鳥取市	県立布勢総合運動公園陸上競技場
13 インディアカ	米子市	県立米子産業体育館
14 フォークダンス	鳥取市	鳥取市民体育館
15 エアロビク	三朝町	三朝町総合スポーツセンター
16 トランポリン	北栄町	北栄町立北条体育館

■フリー参加種目

種目	市町村名	会場
1 バウンスボール	南部町	南部町農業者トレーニングセンターほか
2 ★バタック	八頭町	八東総合運動公園
3 ★ウォークラリー	鳥取市	鳥取市立内国府町内
4 ★太極拳	鳥取市	鳥取市立用瀬中学校体育館ほか
5 3B体操	大山町	名和農業者トレーニングセンター
6 ★スポーツチャンバラ	琴浦町	琴浦町農業者トレーニングセンター
7 ★健康ウォーク	境港市	境港市内(水木ロードゆったりコース、妖海ふれあいコース、やる気まんまんコース)

※★マークのついている競技はまだ申込ができます。詳しくは、開催市町村実行委員会までお問い合わせください。

「ング」が開催され、全国各地、ならびに韓国から選手、監督が訪れます。出場・応援・体験・ふれあいと、さまざまな形で、多くの人の参加をお願いします。

※問合せ先

倉吉市教育委員会市民スポーツ課
全国スポーツ・レクリエーション祭推進室
TEL 22-8167 / FAX 22-5684

フリー参加種目以外にも

皆さんが参加できるものがあります！

開会式 10月21日(土) 12:30~13:50

《東部会場》鳥取県民体育館
《中部会場》倉吉未来中心
《西部会場》米子コンベンションセンター
※各地区の特色を生かした開会式を開催します。
※東部・西部のみ観覧者を募集しています。問い合わせは県実行委員会まで。

特別行事 10月21日(土) 10:00~16:00

《東部会場》布勢総合運動公園
(東部のみ21日~24日)
《中部会場》倉吉未来中心
《西部会場》米子コンベンションセンター
※「観ごろ・遊どころ・食べどころ」と題して、各会場でニュースポーツ、昔遊び体験コーナー、特産品販売コーナー、飲食コーナー、郷土芸能披露など、さまざまな楽しいイベントがあります。
※当日どなたでも参加できます。

南部忠平杯
第21回

くらよし女子駅伝競走大会

開催日

2006 **10**月**8**日(日)
午前10時スタート<雨天決行>

スタート・ゴール
倉吉市営陸上競技場

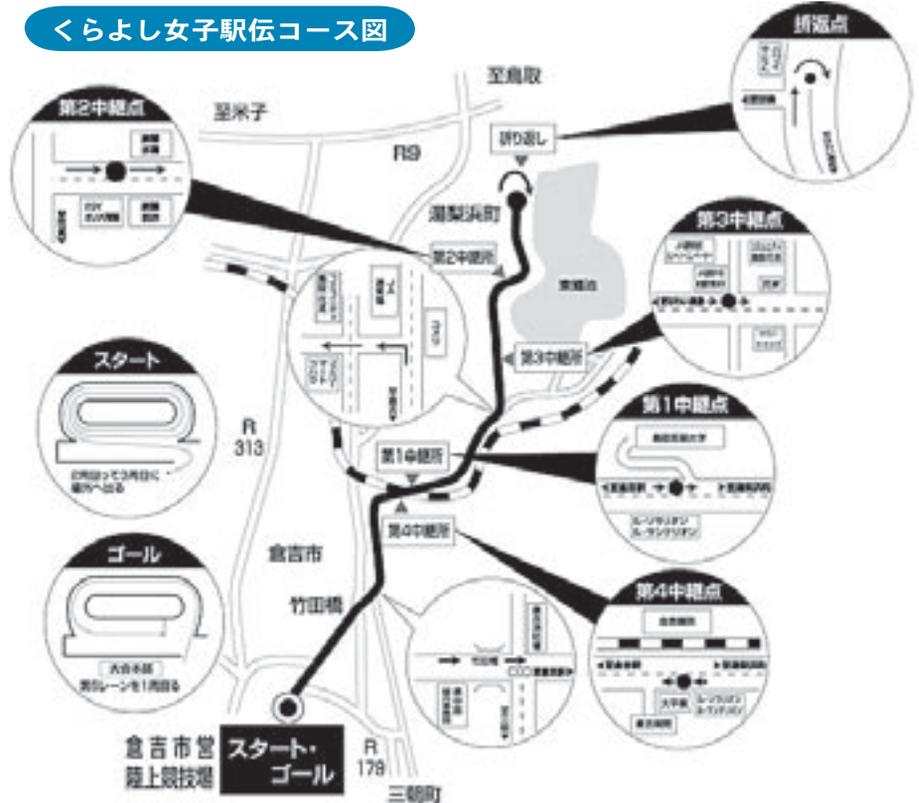
倉吉打吹・東郷湖畔
日本陸連公認コース

先頭通過予定時刻

第1中継所	10:19
第2中継所	10:31
第3中継所	10:40
第4中継所	10:49

■主催 倉吉市・鳥取陸上競技協会
・新日本海新聞社

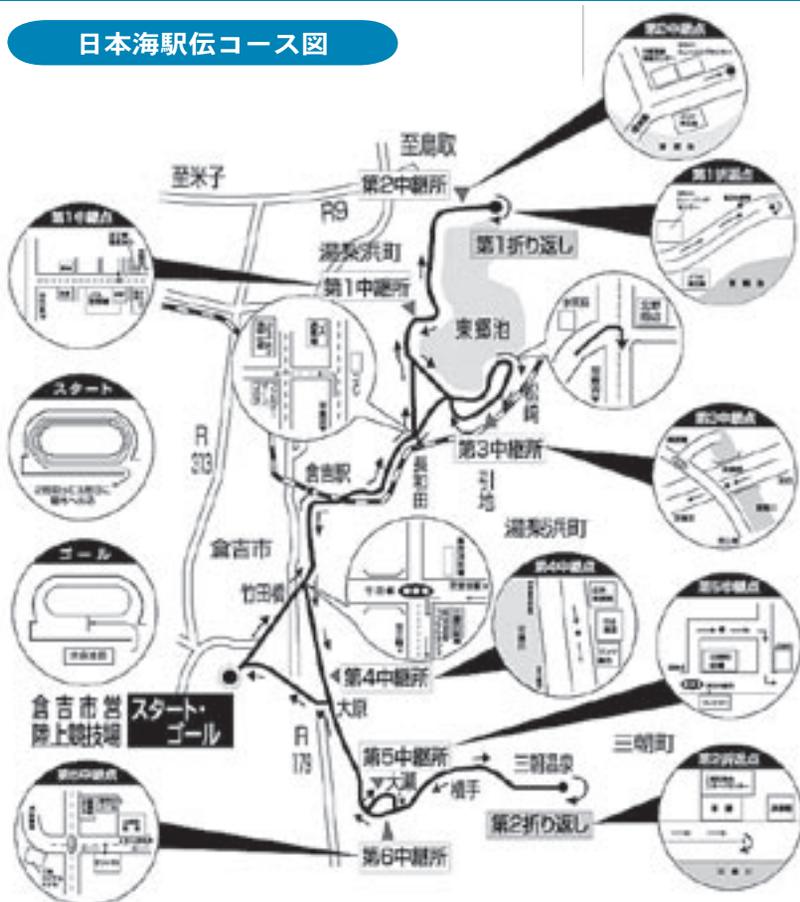
くらよし女子駅伝コース図



第26回

日本海駅伝競走大会

日本海駅伝コース図



開催日

2006 **10**月**8**日(日)
正午スタート<雨天決行>

スタート・ゴール
倉吉市営陸上競技場

倉吉打吹・東郷湖畔・三朝
日本陸連公認コース

先頭通過予定時刻

第1中継所	12:30
第2中継所	12:38
第3中継所	13:02
第4中継所	13:26
第5中継所	13:34
第6中継所	13:48

■主催 鳥取陸上競技協会・新日本海新聞社

ご通行の皆さまへ

駅伝開催に伴い、当日は大変混雑が予想されますので、通行には十分お気をつけください。ご協力をお願いします。

若者の定住化に向けて

「若者の定住化に関する課題と対策」

ステップ1 現状

【若者の定住化の現状】

高校卒業後の人口において、19歳から23歳の層で減少し、24歳から28歳の層で若干の増加が見られ、29歳から33歳の層では横ばい状況にある

【課題解決に向けた前提条件】

19歳から23歳での減少に対する転出の抑制は、本市の現状（まちの特性、財政状況など）を考えれば困難である

【若者の定住化の目的】

24歳から33歳までの若者に市内に住み続けてもらう

課題設定

ステップ2 課題解決の方向性

1. 就職を契機にしたUターンの確保

進学などで市外に転出した24歳から28歳までの若者が就職する際に、市内の事業所に就けるようにする。また確実に市に帰ってきてもらう

2. 転勤以外の転出の抑制

結婚や子育てをしている29歳から33歳の年齢層が新たな住宅を取得する際に、市内に求めてもらう（①転勤以外の県内転出を減らす②転勤以外の県内外転入を増やす）

対策検討



8月8日に行われた「若者の定住を考える」シンポジウム

8月8日、倉吉交流プラザで、若者の定住化を考えるシンポジウムを開催しました。このシンポジウムでは、倉吉市の重点課題である「若者の定住化」をまち全体の課題であるという認識のもと、第1部の政策発表会では、若者の定住化をまちの重点課題として設定するに至った背景や考え方、さらには現在検討中の対策を紹介するとともに、第2部のパネルディスカッションでは、若者の定住化の対象となる若者や企業人事担当者に、さまざまな状況に

応じた対策の必要性について意見交換していただきました。シンポジウムでの意見を図にして整理してみました。今後、皆さんから意見をいただきながら、状況の変化に対応した取り組みを展開していきたいと考えています。このシンポジウムの詳細・報告は、ホームページで公表しています。ご意見、お問い合わせは、企画課（☎22-18161 / FAX 22-18144）までお願いします。

「若者の定住化を考える」シンポジウム
積極的な議論を展開!!

ステップ3 対策展開図…この図は、若者の定住化の課題解決に向けた市の取り組みを、時系列かつ関連するものを→で結んでいます。

